

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	【現状】 季節の花見や木工祭・夏祭り等の外出行事に関しては施設職員やご家族の協力のもと実施できている。 【課題】 ただ、人員体制の余裕がない為、入居者が希望する時に実施出来てくは、その日の勤務体制を見ての対応となっている。	・業務内容の見直し ・人員体制の検討	現行の業務内容の見直しを行い、入居者優先の業務内容に変更し改善を図る。	6ヶ月
2	37	【現状】 (6月・12月)の年2回 消防署の協力のもと防災訓練を実施し、設備や備蓄の関しては完備出来ている。 【課題】 ただ、施設職員のみ参加状況の為、今後は地域住民の方々への参加を促す必要性が有る。	・地域の方々の参加を募る。	(年に6回)地域の区長・民生委員・老人会長さん市役所を招いて行う。(施設の運営推進)で公示し参加を促す。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。